

# 子どもに新型コロナウイルスワクチンを接種する メリット、デメリット

## 新型コロナワクチンのスケジュール

改訂第3版



### ワクチンを接種する

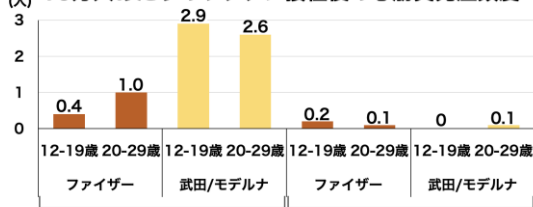
#### メリット

- 新型コロナに感染や発症のリスクが下がる(効果は時間と共に減衰する)
- 万が一新型コロナにかかっても症状が出にくく、例え発症しても重症化や後遺症などを予防できる

#### デメリット

- ワクチンを接種したあと、数日間は肩の痛み、頭痛、だるい、熱が出るなどの副反応が出ることがある特に2回目の接種後に頻度が高い
- 軽症の心筋炎・心膜炎のリスクがある

10万人あたりのワクチン接種後の心筋炎発症頻度



男性はファイザー製ワクチンを選ぶことで心筋炎のリスクを減らすことができる

### ワクチンを接種しない

#### メリット

- ワクチンの副反応(副作用)の心配がない

#### デメリット

- マスク、手洗い、三密回避などの感染対策以外には追加の対策ができず、感染リスクをさらに減らすことができない
- 感染した場合、稀ではあるが、重症のリスクがある小児で使える治療薬は大人よりも選択肢が限られている
- また、稀な合併症ではあるが、感染後に残る後遺症や感染後2-6週で発症する小児多系統炎症性症候群(MIS-C)を予防する手段がない

海外では12-15歳の方に3回目のワクチン接種を始めている国もあります国内ではまだ12-15歳の3回目のワクチン接種は始まっていません

2022年2月までのデータに基づいて記載しています  
新潟大学小児科学教室監修

ご家族でよく話し合い、お子さんが納得した上での接種をお勧めします